

2025年3月4日

阪神高速道路株式会社

入札説明書及び設計図書等に関する質問回答書

業務名 : 淀川左岸線延伸部に係る地盤改良工の合理化検討その他業務	
質問提出日:2025年2月28日	
質問回答日:2025年3月4日	
質 問	回 答
番号1 ・参考見積書を作成するに当り、適用技術者単価は、国交省の令和6年度単価でしょうか。あるいは令和7年度単価(HP発表)でしょうか。	技術者単価は国交省の令和7年度単価(HP発表)を適用し、参考見積書を作成してください。
番号2 ・「電子成果品作成費」について参考見積書を作成するに当り、「設計業務等標準積算基準書(令和6年度版):国土交通省大臣官房技術調査課」を採用していると考えておりますがよろしいでしょうか。また、その場合、この積算基準書の、下記の計算式のうちいずれの適用を想定されているものかお示しいただけないでしょうか。 (1)概略設計、予備又は詳細設計 (2)その他の設計業務	特記仕様書第4章成果品に示す通り、本業務はHi-TeLus(阪神高速・工事情報等共有システム)の適用対象業務であり、電子成果品はHi-TeLusにより電子的に受け渡しを行います。別途、電子成果品の作成・提出は不要であることから、本業務に関しては、「電子成果品作成費」は計上不要です。 なお、条件提示できておらず申し訳ありませんが、直接経費として旅費交通費について計上してください。計上にあたっての考え方は貴社にてお考えください。
番号3 ・参考見積書を作成するに当り、「電子計算機使用料」の計上の有無と、計上する場合、想定されている「電子計算機使用料」の対象となる直接人件費の項目及び直接人件費との割合(%)についてお示しいただけますでしょうか。	電子計算機使用料については計上してください。弊社が考える対象項目は、金抜き設計書で示す種別のうち「JR交差部開削トンネルの箱抜き設計」「南岸線オンランプ(仮称)の概略設計および施工計画検討」となります。直接人件費との割合(%)については、貴社にてお考えください。